

# 令和五年度福井県SSH合同発表会 及びサイエンスツアー

3/10,11

Day1 3/10

7:45 小田原駅に集合

8:05 小田原駅出発 → 福井駅 11:00 着

11:10 昼食

福井名物「ソースカツ丼」をいただきました。

薄めのお肉とソースの相性が最高！



12:30 SSH合同発表会受付

13:00 開会式



13:40 口頭発表

15:00 ポスター発表

総勢70組以上のポスターが並ぶ姿は圧巻です。

どの研究も興味をそそられるものばかり！

16:50 終了

↓

福井市内福井マンテンホテルに宿泊

Day2 3/11

8:05 宿泊施設から福井県立恐竜博物館へ移動

雪が積もっていました。寒い！！



9:30 講義(講師;県立博物館職員)

内容;地層と恐竜及び環境の変化について

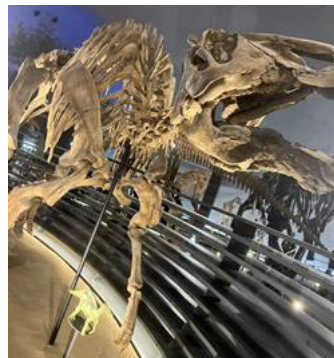
10:30 実習(講師;県立博物館職員)

内容;化石研究体験

12:30 フィールドワーク

館内においてグループワークをしました。

みんなで恐竜マスコットを買いましたかわいいです。



14:30 分恐竜博物館発→新横浜駅 19:45 分着 (解散)

学会では自分たちの研究成果を多くの生徒さんや教授などの前で発表するという貴重な経験ができました。

二日目の講義や体験など初めての経験もでき、本当に充実した2日間となりました。

# 合同発表会

発表は福井駅から5分程のAOSSAで行いました。福井市都市景観賞を受賞している建物なだけあり、曇りにも関わらず福井市が見渡せ圧巻でした。  
(写真では凄さが分かりづらく申し訳ないです...是非福井を訪れたときには行ってみてください。)



会場には福井県を中心に、石川県、富山県、東京都から高校生が集まっていました。開会式のあと、分野事に分かれて口頭発表を行いました。テーマや実験方法が多種多様で面白かったです。生徒同士で質問をするだけでなく、各高校から集まった先生方や、大学教授をしている方に発表を聞いてもらい、質問やアドバイスまでしていただけるのでとても良い経験になりました。

その後ポスター発表を行いました。私達の班は前半に発表を行い、後半は他の班の発表を聞くことができました。厚木高校のヴェリタスの発表にあったものと近い研究や、見たことのない新鮮なものもあり面白かったです。発表は多くの方に聞いてもらう事ができました。こちらの発表の際にも様々な質問や意見をいただくことができ、まだまだ改善できる場所があると痛感させていただきました。



会場全体で活発に意見交換がなされていて、非常に有意義な時間を過ごすことができました。一年間の自分たちの努力の成果を感じることができるので、次の代の人たちも、機会があれば是非参加してみたいです。また、このツアーを実現してくださったり、研究の各所で助けてくださった先生方、ありがとうございました！



# 講義 @福井県立恐竜博物館

## ○福井県勝山市と化石

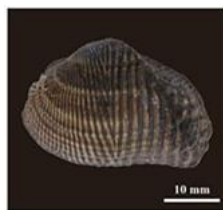
勝山市北谷は1億2千万年前の川や湖などの地層が地表が出ており、貝化石が多く見つかることで昔から有名だったそうです。ワニの骨格化石が発見されたことをきっかけに発掘調査を行った結果フクイラプトルやフクイサウルスなど多くの恐竜化石が発見され、現在では「勝山恐竜化石群及び産地」が国の天然記念物に指定されています。駅にも恐竜のオブジェがたくさんあってあったり、博物館も「恐竜博物館」だったり恐竜の化石ばかりに意識が向いてしまっていたので、福井が化石王国となったルーツが貝にあったことを知ってびっくりしました。



↑フクイサウルスの化石\*と福井駅のフクイサウルス像

## ○模様が残った貝化石の発見

2020年から始まった調査で生きていた当時の模様を見られる淡水二枚貝の化石が発見されたそうです。保存状態の良い北谷の化石と新しく導入されたサンドブラスターという機材によって表面を繊細に削り取ることができるようになったことが発見に繋がったとおっしゃっていました。化石クリーニングについてや観察・展示のための工夫についてのお話が個人的にはすごく面白かったです。模様がきれいに写った貝の写真は水中に沈めて撮っていたらしい、目からウロコでした。展示も展示になるまでの工夫について知れたことでその後の博物館見学でも新しい視点から展示に向き合うことができより楽しむことができました。



↑トリゴニオイデス・テトリエンシスの化石と模様\*

化石愛にあふれたお話で終始楽しい講義でした。今回のために準備してくださった職員の方々、本当にありがとうございました！

\*出典 福井県立恐竜博物館

# 化石研究体験 in 恐竜博物館

## Lab.1 化石発掘プラス



この博物館の近く、福井県勝山市北谷の化石発掘現場から運ばれてきた岩石から本物の化石を見つけ出し、何の化石なのかを見分ける体験です。ハンマーやタガネなど、実際に研究で使用されている器具を使って岩石を砕き、化石を探していきます。



見つけた化石はこんな感じで仕分けをします。表面がスベスベしたものが貝の化石、木炭のように黒いものが植物の化石だそうです。他にも骨、歯、ウロコの化石などもあるそうですが、今回は見つけることができませんでした。悔しい…。というか植物の化石が多すぎる！

## Lab.2 化石クリーニング

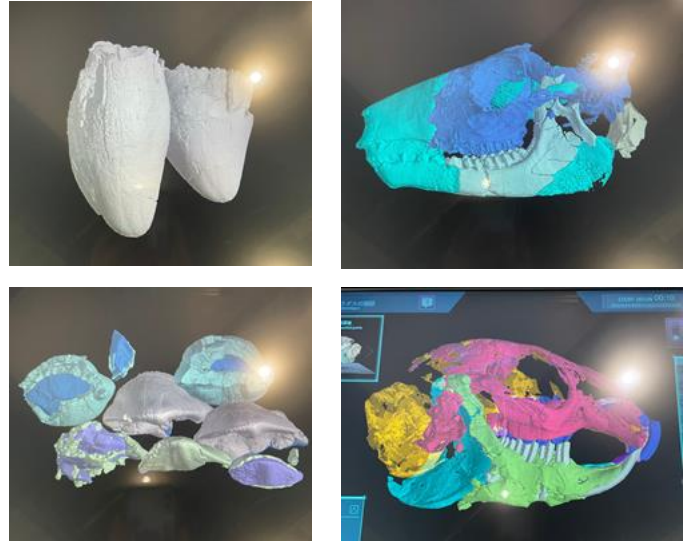


実際に研究で使用されている専用器具で石を削り、埋まっている恐竜の歯のレプリカを取り出す体験です。化石を傷つけないよう、丁寧に、丁寧に…。緊張感のある作業でした。

私は不器用ですが、チマチマとした作業が好きなので、少しずつ少しずつ石を削っていく作業、とても楽しかったです。今まで培ってきた集中力が生かされました。体験時間の20分があっという間に感じられました。

## Lab.3 CT化石観察

この体験で使用したX線CTスキャナーは、X線を使ってスキャンした化石のCT画像から3Dモデルを復元して観察することができる最新の技術です。化石を壊さずに岩石の中の化石や化石の内部を調べることができる優れたものなのです。



上の写真のように、化石のそれぞれの部位ごとに色をつけ、わかりやすくして観察を行いました。恐竜の頭部の化石や歯の化石など現物ではあまり細かく観察できないものが、機械の画面を操作することで自分が見たいところを内部の隅々まで観察することができて、とても興味深い体験でした。

## 〈感想〉



もともと恐竜に興味があったわけではなかったけれど、実際に行われている化石研究の体験に好奇心を持って取り組み、自分の視野を広げることができました。本物の化石に触れたり、最先端の技術を扱ったりという貴重な体験ができて良かったです。